

れいわ ねんど
2025 (令和7) 年度

にほんご にゅうがく
日本語コース入学ガイド

がっこうほうじん み え とくふうがくえん
学校法人三重徳風学園

とくふうこうとうがっこう とくふうぎのうせんもんがっこう
徳風高等学校 徳風技能専門学校

はじめに

ほんがくえん つぎ がっこうぞう じつげん め ぎ
本学園は、次の2つの学校像の実現を目指しています。

- “「**困り感**」や「**生きにくさ**」を感じながらも何とか生きていこうとする子どもたちを受け入れ、仲間と共に学校生活を送る場を徹底して保障する学校”
- “生徒が「**社会人として必要な基礎的・基本的な学力**」と「**職業人として必要な実践的・専門的な技能**」を身に付け、入学時に想定されたよりも大きな成長を遂げて卒業する学校”

にほん にほんご じゆう つか こま かん い かん いっしょうけんめい
日本には、日本語を自由に使えず「困り感」や「生きにくさ」を感じながらも一生懸命に生きている子どもたちがたくさんいます。三重県では、公立小中学校における日本語指導が必要な外国籍の児童生徒の在籍率は全国第1位（令和元年5月1日現在）となっています。そこで、本学園は、「外国にルーツを持ち、外国につながる日本語指導を必要とする生徒等」を受け入れ、日本語の習得と高等学校卒業の両方を目指す「日本語コース」を令和3（2021）年度に開設しました。

ほんがくえん いっかんせい がっこうけいえいりねん せいとうけいれほうしん もと せんもんてき
本学園は、このように一貫性のある学校経営理念と生徒受入方針の下、“専門的・本格的な日本語教育を受けながら高等学校卒業を目指すことができる三重県内唯一の学校”として、進化を遂げていこうと考えています。

こうとうがっこう がくしゅう ひつよう まな にほんご そつぎょうご じりつ しゃかいさんか
さあ、高等学校の学習に必要な「**学ぶための日本語**」と、卒業後の自立と社会参加に必要な「**生きるための日本語**」を本学園の「**日本語コース**」でマスターし、自分の夢と希望に向かって大きな一歩を踏み出しましょう！

I 徳風^{とくふう}って、どんな学校^{がっこう}？

本学園^{ほんがくえん}には、他の学校^{ほか がっこう}にはあまり見られない独自の^み仕組み^{どくじ}や取組^{しゅく}がたくさんあります。私たち^{わたくし}は、それらを“徳風スタイル^{とくふう}”と呼んで^よいます。その一部^{いちぶ}を次に紹介^{つぎ}します。

“徳風スタイル^{とくふう}”

○ ホームルーム

ホームルームは30人^{にん きほん}を基本として^{にん}います。なお、日本語^{にほんご}コースは20人^{にん}とします。

○ 授業^{じゅぎょう}

授業^{じゅぎょう}は9時30分^じに始まり^{ぶん}、1コマ45分^{ふん きほん}を基本として^{にん}います。

○ 併修^{へいしゅう}

徳風技能専門学校^{とくふうぎのうせんもんがっこう}の授業^{じゅぎょう}（例えば日本語^{にほんご}を学ぶ授業^{まな}等^{じゅぎょうなど}）を受け^う、その単位^{たんい}は徳風高等学校^{とくふうこうとうがっこう}の単位^{たんい}として認定^{にんてい}されます。この高専併修^{こうせんへいしゅう}という仕組み^{しゅく}により、両校^{りょうこう}の卒業^{そつぎょう}が可能^{かのう}になります。

○ 中間試験^{ちゅうかんしけん}・期末試験^{きまつしけん}

試験期間^{しけんきかん}は5日間^{いつかかん}と長く^{なが}し、一日^{いちにち}に受ける試験^うを少なく^{しけん}しています。

○ 補充授業^{ほじゅうじゅぎょう}

長期入院^{ちようきにゆういん}や不登校等^{ふとうこうなど}のやむを得ない理由^{え りゆう}で欠席^{けつせき}が多くなり^{おお}、単位の認定^{たんい にんてい}が困難^{こんなん}となった生徒^{せいと}は、年度末^{ねんどまつ}に通^{つう}常^{じょう}の時間割^{じかんわり}とは別に特別時間割^{べつ とくべつじかんわり}をつくり、不足^{ふそく}する時間数^{じかんすう}の補充^{ほじゅう}授業^{じゅぎょう}を実施^{じっし}しています。

○ スクールバス

登下校時^{とうげこうじ}は、学校^{がっこう}と亀山駅^{かめやまえき}の間^{あいだ}を約5分間^{やく ぶんかん}で運行^{うんこう}するスクールバス^{むりょう りょう}があり、無料^{むりょう}で利用^{りょう}できるようにしています。

○ 生徒寮^{せいとりょう}

遠方^{えんぽう}の生徒^{せいと}だけではなく、基本^{きほん}の生活^{せいかつ}習慣^{しゅうかん}に課題^{かだい}を持つ生徒^も等^{せいと}も入寮^{にゅうりょう}できます。

なお、日本語^{にほんご}コースの生徒^{せいと}の入寮^{にゅうりょう}については、入寮^{にゅうりょう}希望^{きぼう}生徒^{せいと}の日本語^{にほんご}能力^{のりよく}を踏ま^ふえつつ、他^{ほか}の寮生^{りょうせい}と無理^{むり}なく集^{しゅう}団^{だん}生活^{せいかつ}を送^{おく}ることができると認め^{みと}られる場合^{ばあい}は、1年次^{ねんじ}からの入寮^{にゅうりょう}も可能^{かのう}としています。

Ⅱ 日本語コースって、どんなコース？

ひと
Q：どんな人のためのコースですか？

にほんご ちから ふそく こうこう がくしゅう ふあん かん ひと せつきよくてき しえん
A：日本語の力が不足しているために、高校での学習に不安を感じている人を積極的に支援するコースです。「日本語を自由に使えるようになりたい」、「高校を卒業して将来も日本で生きていきたい」という人、特に外国にルーツを持ち、外国につながる人や外国から帰国した人に最適なコースです。

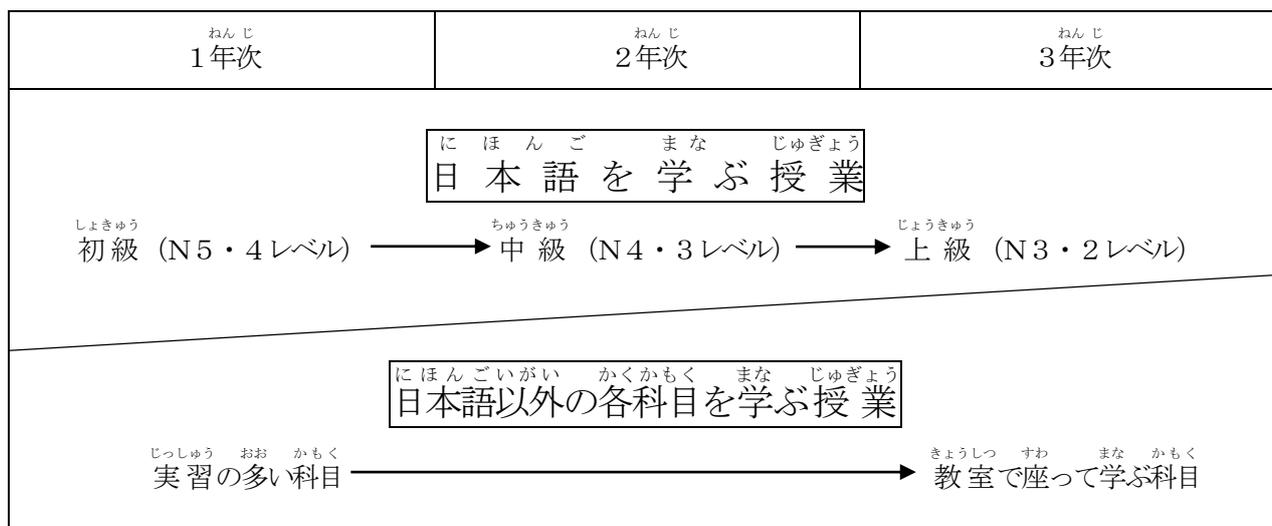
じゅぎょう う まな
Q：どんな授業を受け、どのように学んでいくのですか？

にほんご まな じゅぎょう にほんご しょきゅう じょうきゅう まな とく ねんじ
A：「日本語を学ぶ授業」では、日本語の初級から上級まで学んでいきます。特に1年次は、日本語を学ぶ授業を多くして集中的に学びます。進学を希望する人は「日本語能力試験 (JLPT)」のN2以上の合格、就職を希望する人はN3以上の合格をそれぞれ目指します。

にほんごいがい かくかもく まな じゅぎょう こうこうそつぎょう ひつよう こくご ちりれきし こうみん
また、「日本語以外の各科目を学ぶ授業」では、高校卒業に必要な国語、地理歴史、公民、
すうがく りか えいごなど ひっしゅうかもく ちゅうしん じっしゅう おお かもく きょうしつ すわ まな かもく
数学、理科、英語等の必修科目を中心に、実習の多い科目から教室で座って学ぶ科目へと
じゅん まな
順に学んでいきます。

ねんじ すす にほんご まな じゅぎょう すく ぎやく にほんごいがい かくかもく
なお、年次が進むにつれて、「日本語を学ぶ授業」は少なくなり、逆に「日本語以外の各科目
まな じゅぎょう おお
を学ぶ授業」は多くなります。

カリキュラム全体のイメージ図



びこう にほんご まな じゅぎょう にほんごいがい かくかもく まな じゅぎょう じゅぎょう すべ にほんご おこな
(備考)「日本語を学ぶ授業」も「日本語以外の各科目を学ぶ授業」も授業は全て日本語で行います。

れいわ ねんどにほんご にゅうがくせい きょういくかてい
令和6年度日本語コース入学生の教育課程（カリキュラム）

きょうか 教科		かもく たんいすう 科目（単位数）			
		ねんじ 1年次	ねんじ 2年次	ねんじ 3年次	けい 計
ふつう 普通 きょうか 教科	こくご 国語		げんだい こくご 現代の国語（2）	げんごぶんか 言語文化（2） ろんりこくご 論理国語（4）	8
	ちりれきし 地理歴史		ちりそうごう 地理総合（2）	れきしそうごう 歴史総合（2）	4
	こうみん 公民		こうきょう 公共（2）	せいじけいざい 政治経済（2）	4
	すうがく 数学		すうがく 数学Ⅰ（3）	すうがく 数学Ⅰ（2）	5
	りか 理科		かがく にんげんせいいかつ 科学と人間生活（2）	せいぶつきそ 生物基礎（2）	4
	ほけんたいいく 保健体育	たいいく 体育（2）	たいいく 体育（2）	たいいく 体育（3）	7
			ほけん 保健（1）	ほけん 保健（1）	2
	げいじゆつ 芸術	おんがく 音楽Ⅰ（2）	しょどう 書道Ⅰ（4）		6
	がいこくご 外国語	えいご 英語コミュニケーションⅠ（3）	ろんり ひょうげん 論理・表現Ⅰ（1）	ろんり ひょうげん 論理・表現Ⅰ（1）	5
	かてい 家庭		かていきそ 家庭基礎（2）		2
じょうほう 情報	じょうほう 情報Ⅰ（2）		じょうほう 情報Ⅱ（2）	4	
そうごう がく 総合（学）	そうごう がく 総合Ⅰ（学）（2）	そうごう がく 総合Ⅱ（学）（2）	そうごう がく 総合Ⅲ（学）（2）	9	
	そうごう きそ 総合基礎（学）（1）	インターンシップ（2）			
せんもん 専門 きょうか 教科			ライフスキル ^{がく} （学）（2）	2	
	ぶんか きょうよう ^{がく} 文化・教養（学）	にほんご ^{がく} 日本語Ⅰ（学）（15）	にほんご ^{がく} 日本語Ⅱ（学）（8）	にほんご ^{がく} 日本語Ⅲ（学）（7）	30
		にほんごかつどう ^{がく} 日本語活動（学）（1）	にほんごかつどう ^{がく} 日本語活動（学）（1）	にほんごかつどう ^{がく} 日本語活動（学）（1）	3
そうごうてき たんきゅう じかん 総合的な探究の時間		2	1	1	4
たんいすう そうけい 単位数の総計		30	35	34	99

びこう せんもんきょうか ぞく ^{がく} にほんご ^{がく} など せんもんかもく とくふうぎのうせんもんがっこう
（備考）専門教科に属する「ライフスキル（学）」、「日本語Ⅰ（学）」等の専門科目は徳風技能専門学校の
かもく まな しゅうとく かもく たんい とくふうこうどうがっこう たんい にんてい
科目として学び、修得した科目の単位は、徳風高等学校の単位としても認定されます。

にほんご ぼしゅうようこう Ⅲ 日本語コース募集要項

にゅうがくていいん しゅつがんしかく

1. 入学定員・出願資格

にゅうがくていいん 入学定員	しゅつがんしかく 出願資格
めい 20名	ちゅうがっこうそつぎょう そつぎょうみこもの 中学校卒業または卒業見込みの者

にゅうしゅくぶん ぼしゅうわく

2. 入試区分・募集枠

にゅうしゅくぶん 入試区分	ぼしゅうわく 募集枠
すいせんにゅうし せんがん 推薦入試（専願）	にゅうがくていいん わり 入学定員の8割
いっばんにゅうし へいがん 一般入試（併願）	すいせんにゅうし ごうかくしゃすう 推薦入試の合格者数による。
じにゅうし せんがん 2次入試（専願）	すいせんにゅうし いっばんにゅうし にゅうがくていいん み ばあい じっし 推薦入試・一般入試で入学定員に満たない場合に実施します。

しゅつがんようけん にゅうしほうほう

3. 出願要件・入試方法

にゅうしゅくぶん 入試区分	しゅつがんようけん 出願要件	にゅうしほうほう 入試方法
すいせんにゅうし せんがん 推薦入試A（専願）	だい がくねん ひょうていへいきんち いじょう じんぶつ 第3学年の評定平均値が3.0以上で、人物 すぐ ちゅうがっこうちやう すいせん もの に優れ、中学校長が推薦する者	こじんめんせつ ○個人面接
すいせんにゅうし せんがん 推薦入試B（専願）	だい がくねん ひょうていへいきんち いじょう みまん 第3学年の評定平均値が2.5以上3.0未満 じんぶつ すぐ ちゅうがっこうちやう すいせん もの で、人物に優れ、中学校長が推薦する者 しゅつがんじ しぼりゆうしよ ていしゅつ ひつよう ※出願時に「志望理由書」の提出が必要。	こじんめんせつ ○個人面接
すいせんにゅうし せんがん 推薦入試C（専願）	にゅうがく つよ きぼう がくしゅういよく たか もの 入学を強く希望し、学習意欲の高い者 じこすいせん (自己推薦) しゅつがんじ じこすいせんしよ ていしゅつ ひつよう ※出願時に「自己推薦書」の提出が必要。	ひつきしけん きょうか ○筆記試験（2教科） にほんご ぶん てん ・「日本語」40分、100点 すうがく ぶん てん きそてき ・「数学」20分、50点（基礎的・ きほんてき ないよう しゅつだい 基本的な内容を出題。） こじんめんせつ ○個人面接
いっばんにゅうし へいがん 一般入試（併願）	にゅうがく きぼう もの 入学を希望する者	ひつきしけん きょうか ○筆記試験（3教科） にほんご ぶん てん ・「日本語」40分、100点 すうがくおよ えいご ぶん かく てん ・「数学及び英語」40分、各50点。 ほうしき かいどう (マークシート方式で解答。)
じにゅうし せんがん 2次入試（専願）	にゅうがく つよ きぼう がくしゅういよく たか もの 入学を強く希望し、学習意欲の高い者。	ひつきしけん きょうか ○筆記試験（2教科） にほんご ぶん てん ・「日本語」40分、100点 すうがく ぶん てん きそてき ・「数学」20分、50点（基礎的・ きほんてき ないよう しゅつだい 基本的な内容を出題。） こじんめんせつ ○個人面接

すいせんにゅうし だい がくねん ひょうてい おこな きょうか ばあい にゅうしゅくぶん すいせん
○推薦入試について、第3学年の評定を行うことができない教科がある場合は、入試区分は「推薦

にゅうし ぐたいてき りゆう わ ぶんしよ ようしきじゆう こうちようめい さくせい ていしゆつ
入試C」となり、その具体的な理由が分かる文書（様式自由）を校長名で作成・提出してください。

つぎ りゆうい
○次の(1)～(4)に留意してください。

(1) 日本語コースの出願要件については、上記の出願要件に加え、次のア、イの両方を追加の出願要件とします。なお、外国籍を有する者及び海外から帰国した者については、それぞれ入国後・帰国後の在日期間は問いません。

ア 日本語を系統的・総合的に学習する必要があり、日本語能力の向上を強く希望する者

イ 日本国際教育支援協会・国際交流基金主催の日本語能力試験（JLPT）の「N5」若しくは「N4」に合格した者または同程度の日本語能力を有する者（「N3」以上に合格した者または同程度の日本語能力を有する者は出願できません。）

(2) 日本語コースの各教科の筆記試験は、問題用紙等の漢字に読みがな（ルビ）が付いています。

(3) 日本語コースの日本語の筆記試験は、日本語能力試験（JLPT）の「N5」若しくは「N4」に合格できるレベルに達しているかどうかをみる内容です。

(4) 日本語コースの個人面接は、すべて日本語で行います。

4. 出願期間・試験日・合格発表日

にゅうしくぶん 入試区分	しゅつがんきかん うけつけじかん 出願期間・受付時間	しけんび 試験日	ごうかくはっぴようび 合格発表日
すいせんにゅうし 推薦入試	がつなのか かようび 1月7日(火曜日)～ とおか きんようび じ じ 10日(金曜日)9時～16時	がつ にち 1月18日 どようび (土曜日)	がつ にち 1月23日 もくようび (木曜日)
いっばんにゅうし 一般入試	がつじゅうよつか かようび 1月14日(火曜日) にち きんようび じ じ ～17日(金曜日)9時～16時	にじゅうよつか 1月24日 きんようび (金曜日)	にち 1月31日 きんようび (金曜日)
じにゅうし 2次入試	じっし ばあい がつちゅう じっし よてい しょうさい がつちゅうじゆん こうひょうよてい 実施する場合は3月中に実施する予定です。詳細は、2月中旬までに公表予定 の「令和7年度生徒募集要項（2次入試）」でお知らせします。		

ちゅうがっこう たんとしや にゅうがくそうだん めんだん でんわ めんだん ねが しゅつがん
○中学校の担当者は、「入学相談」を、面談または電話（できるだけ面談でお願いします。）、出願
期間の前日までのできるだけ早い時期に必ず受けてください。

じゅけん さい とくべつ はいりよ よう ばあい じぜんれんらく うえ しゅつがんきかん ぜんじつ はや
○受験に際して特別な配慮を要する場合は、事前連絡の上、出願期間の前日までのできるだけ早い
時期に、必要な配慮の具体的内容がわかる文書（様式自由）を校長名で作成・提出してください。

ごうかくはっぴよう はっぴようび ごぜん じ ほんがくえん おこな じゅけんしやおよ ちゅうがっ
○合格発表は、発表日の午前10時に本学園のホームページで行います。また、受験者及び中
学
校長あてに、郵送にて文書でも通知します。

5. 出願手続き

(1) 次の書類を提出してください。

にゅうしゅくぶん 入試区分	しゅつがんしよるい 出願書類	のうにゅうきん 納入金
すいせんにゅうし 推薦入試	①「入学願書」 ②「調査書」(外国の中学校を卒業した者は「卒業証明書」 及び「成績証明書」。日本語に翻訳したものも添付。) ③「推薦書」(推薦入試Aまたは推薦入試Bで受験の場合) ④「志望理由書」(推薦入試Bで受験の場合) ⑤「自己推薦書」(推薦入試Cで受験の場合) ⑥合否通知用封筒(住所・受験者名を明記し、500円分の切手を 貼付した封筒) ⑦「在留カード」の写し(日本の中学校を過年度に卒業した者。) 	えん 15,000円 じゅけんりょう (受験料)
いっばんにゅうし 一般入試	①「入学願書」、②「調査書」、 ③合否通知用封筒(上記⑥と同じ。) ④「在留カード」の写し(上記⑦と同じ。) 	

(2) 受験料15,000円を、下記の銀行口座に振込で納入してください。(振込人は受験者名にしてください。) また、推薦入試の出願者のみ振込人名の前にアルファベットの「S」を付けてください。

振込先：三十三銀行 亀山中央支店 (普通) 744245 ガク) ミエトクフウガクエン

(3) その他

ア 振込金受領書のコピーまたは振込証明書を、出願書類とともに提出してください。

イ 受験料の納入期間は、出願期間初日の1カ月前から出願期間最終日までです。

ウ 出願書類を郵送する場合は、「入学願書在中」と朱書きした封筒(各自準備)に受験票の郵送用封筒(送付先中学校等の住所明記。470円分の切手貼付。)を同封し、簡易書留で送付してください。

エ 受理した書類及び納入していただいた受験料は、理由の如何を問わず返還できませんので
 御了承ください。

6. 合格手続き(入学金納入)

(1) 合格手続きとして、下記の期間内に、入学金45,000円を納入してください。

にゅうしゅくぶん 入試区分	のうにゅうきん 納入期間	のうにゅうきん 納入金
すいせんにゅうしごうかくしゃ 推薦入試合格者	1月23日(木曜日)～1月31日(金曜日)	えん 45,000円(入学金)
いっばんにゅうしごうかくしゃ 一般入試合格者	1月31日(金曜日)～2月7日(金曜日)	

(2) その他

- ア 手続き方法の詳細は、合格発表時にお知らせします。
- イ 期間内の納入が確認できない場合は、入学辞退とみなします。
- ウ 納入済みの入学金は、理由の如何を問わず返還できませんので御了承ください。

7. 入学手続き(施設設備費納入)

- (1) 入学手続きとして、下記の期日までに、1年次の施設設備費200,000円(年額)を納入してください。

入試区分	納入期日	納入金
推薦入試合格者	2月7日(金曜日)	200,000円(施設設備費)
一般入試合格	3月17日(月曜日)	

- (2) 一般入試(併願)の合格者も、期日までの納入が確認できた場合は入学するものとみなします。
- (3) 2・3年次の施設設備費は年額104,000円で、3期(4月・8月・12月)に分けて納入していただきます。

8. 授業料等

種別	月額	備考
授業料	32,500円 (年額390,000円)	国の高等学校等就学支援金制度により、授業料の全部または一部が減額になることがあります。【注】

- 授業料以外に、月額で教育充実費13,500円(2・3年次は14,500円)、学年諸費約4,000円～約4,800円及び修学旅行積立金7,000円(1年次5月から2年次11月まで)の納入が必要です。
- 入学時に、制服・体操服・上履き・体育館シューズ・個人ロッカーの購入費及び教科書・副教材等の購入費の一括納入が必要です。その合計額は約120,000円です。
- 本学園の学費については、徳風技能専門学校学則において、「高等課程の教育充実費は、徳風高等学校全日制コースの授業料を含む。」と定めており、この生徒募集要項に示す徳風技能専門学校高等課程の授業料等の学費納入により、徳風高等学校全日型コースの学費を完納することになります。

【注】保護者等の所得について、次の計算式による算出額に応じて、以下のとおり授業料が減額されます。

$$\text{＜計算式＞} : (\text{市町村民税の課税標準額} \times 6\%) - (\text{市町村民税の調整控除の額})$$

154,500円 > 算出額・・・授業料の全部を減額(年額390,000円支給)

154,500円 ≤ 算出額 < 304,200円・・・授業料の一部を減額(年額118,800円支給)

304,200円 ≤ 算出額・・・授業料の減額なし。

9. 寮費

しゅべつ 種別	げつがく 月額	びこう 備考
りょうひ 寮費	えん 30,000円 ねんがく えん (年額360,000円)	すいどうこうねつひ ふく ねんがく えん 水道光熱費を含みます。年額360,000円 を3期(4・8・12月)に分けて120,000円ず つ納入。
しょくひ 食費	やく えん 約28,000円	しょくざいとう こうとうなど へんどう 食材等の高騰等により変動がありま す。8月は閉寮のため納入不要。

○ 入寮時の納入金は、入寮費160,000円と寮費1期分120,000円の合計280,000円となります。
入学手続き(施設整備費納入)と同じ期日までに納入してください。

にゅうしゅくぶん 入試区分	のうにゅうきじつ 納入期日	にゅうりょうじのうにゅうきん 入寮時納入金
すいせんにゅうしごうかくしゃ 推薦入試合格者	がつ なのか きんようび 2月 7日 (金曜日)	えん 280,000円
いっばんにゅうしごうかく 一般入試合格	がつ にち げつようび 3月 17日 (月曜日)	

10. 奨学金制度・奨励金制度

奨学金制度については、各県高等学校等修学奨学金、阿部育英基金及び三重徳風学園奨学金
があります。いずれも学業成績等所定の条件を満たす場合は申請可能です。なお、三重徳風学園奨学
金は、他の奨学金の補完を目的とし、他の奨学金を受給してもなお経済的理由で修学が困難な場合
に申請可能としています。

また、奨学金制度とは別に、所定の条件を満たす生徒に年額100,000円(返還不要)を支給する奨励
金制度「三重徳風学園奨励金制度(エンカレッジ制度)」を令和5年度に創設しました。申請手続き等
は入学後に行うこととしています。

11. 高専併修

徳風高等学校は「併修制度」(学校教育法施行規則第98条第1号の規定に基づく「大学、高等専門
学校又は専修学校等における学修の単位認定制度」)のことで、本校独自に「高専併修」と呼称。
導入し、徳風技能専門学校高等課程での学修を徳風高等学校における科目の履修とみなし、当該科目
を徳風高等学校の単位として認定しています。この制度により、徳風高等学校の日本語コースは徳風技能
専門学校高等課程の総合科と連携し、両校の同時入学・同時卒業が可能となります。

とくふうこうとうがっこう 徳風高等学校	とくふうぎのうせんもんがっこうこうとうかてい 徳風技能専門学校高等課程	びこう 備考
にほんご 日本語コース れいわ ねんどせっち (令和3年度設置)	ぶんか きょうようぶんや 文化・教養分野	そうごうか 総合科 れいわ ねんどせっち (令和2年度設置)